

田植えは初体験、という人も多いのでは？ 作業はきつちなくても、楽しめればそれでOK（写真はいずれも昨年の様子）



6月18日（土）女性限定田植えイベントを実施

米作り体験から日本酒の魅力に親しむチャンス

大関

最近注目の「農業」を通して、飲むだけではわからない「日本酒」の魅力に親しんでみませんか？



記念のお酒のラベルには、参加者の写真が。楽しい思い出の品になりそう

農業を体験することで、「自然」と対話し、改めて私たちの暮らしとの関係を考えてみる。そんなイベントや企画が最近人気ですよね。

酒造メーカーの大関では、田植えや稲刈りなど、米作りを体感しながら日本酒に親しめる、女性限定のイベントを開催。参加者を募集します。

田植えの当日には、大関オリジナルの酒米「いにしへの舞」の苗を、自分たちの手で植える作業にトワイ。そのあと、地元農家の人たちと、大関のお酒と食事を囲んでの交流会が実施されます。田植えという、都心に住んでいたら機会の少ない体験をただけに、きつ

たお酒だけに、おいさもひとしおはせず。大切な人と、参加したエピソードなどを酒のおとも

に、楽しみたいですね。昨年のイベントの参加者からは、「自然の中でフレッシュできた」「地元農家の方々と交流できて良かった」などの声がかれました。

10月中旬には、米の収穫「稲刈り」という作業が。さらに後日、自分たちで刈り取った米で造られた

参加希望者は、別項を参照。日本酒好きの人もあまり日本酒になじみが

大関お客様相談室
TEL 0798 (32) 2016
土・日曜、祝日を除く、午前9時～午後5時。



稲刈り時には、成長した美しい稲穂が見られます

20歳以上の女性、先着30人を募集

大関では、田植えイベントの参加者を募集しています。先着順なので、早めに申し込みを。

■日時 6月18日（土）午前8時～午後4時 ※雨天決行

■場所 兵庫県三木市吉川町稲田地区。※当日はJR三ノ宮駅前集合。現地まで送迎バスあり

■参加資格 ①20歳以上の女性②原則として、今回の田植えと、10月実施予定の稲刈りの両方に参加できる人。※日本酒に興味がある人歓迎

■定員 30人（先着順、定員になり次第締め切り）

■参加費用 田植え・稲刈り、それぞれ1人3000円（昼食代含む。いずれも東北地方太平洋沖地震被災地支援のため、日本赤十字社を通して全額寄付）

■申し込み方法 代表者の氏名（フリガナ）、年齢、〒住所、電話番号、携帯電話番号、メールアドレス（携帯電話不可）、参加人数同行者の氏名・年齢を明記し、event@ozeki.co.jpまでメールで申し込みを。5月20日（金）午後10時締め切り。結果は同社メールで通知されます。※個人情報は参加連絡のみに利用されます。